

世界のつくりかた 大巻伸嗣展



会 期：2014年9月14日（日）～10月26日（日）〈37日間〉

会 場：企画展示室・美術工芸展示室・展示ホール

展示点数：16件（インスタレーション含む）

観 覧 料：無料

入場者数：2,449人

内 容

美濃加茂市民ミュージアムでは、「芸術と自然」をテーマに現代美術作家による滞在制作や展覧会、ワークショップなどを開催してきました。今年度は岐阜県出身のアーティスト・大巻伸嗣を紹介します。

大巻はこれまで様々な素材を用い、ダイナミックな空間芸術を制作し続けてきました。2002年に始めたインスタレーション《ECHO》は、床一面に食紅や岩絵具で花模様を描いた作品です。その中を人が歩き、歴史や文化を背負う図案を崩していく経過は、文明の風化を象徴しています。大巻の作品は、失われるものと再生するもの、光と影、重力、時間の絶え間ない変容を表しています。

いまを生きる私たちは目に見えない様々な力に囚われています。その抑圧を解放して、ひたすら描く行為に全身を傾けると、人は本来持っている身体的な感覚を取り戻すことができると作家は信じています。

今回の展覧会に向けて作家はミュージアムに滞在し、一般の参加者とともに「世界」を創り上げるアートプロジェクトを行います。参加者は「世界」について宇宙の始まりから考察し、世界の変転を描くことで表現しました。人の手により作られた様々な物象は、現実よりも速いスピードで消滅と再生を繰り返しました。

大巻伸嗣の新たな試みを体感する展覧会となりました。

関連行事

■大巻伸嗣 プロジェクト「世界のつくりかた」

5月24日（土）・5月25日（日）・6月21日（土）・6月22日（日）・7月19日（土）・7月20日（日）・
8月23日（土）・8月24日（日）土曜日は10:00～16:00、日曜日は9:00～16:00

別棟倉庫 参加料：無料 参加者：105人（8日間の延べ人数）

■大巻伸嗣アーティストトーク

9月14日（日） 13:30～14:30 企画展示室・美術工芸展示室・展示ホール

参加料：無料 参加者：23人

刊行物

『世界のつくりかた 大巻伸嗣展』 A5判 18ページ 200円

世界のつくりかた 大巻伸嗣展展示リスト

	作品名	材質
1	Liminal	布
2	Dark Matter	画用紙、クレヨン
3	惑星	ボール、水性ペンキ
4	境界のゆらぎ	段ボール、水性ペンキ
5	Element # 1	板、水性絵の具、クレヨン
6	Metabolism	板、アクリル絵の具、クレヨン
7	Element # 2	木、クレヨン
8	Element # 3	木、クレヨン
9	文明	ミクストメディア
10	灰色の山	ミクストメディア
11	Diary # 1	板、アクリル絵の具、クレヨン
12	Diary # 2	木、アクリル絵の具、クレヨン
13	遺跡 No.13	ミクストメディア
14	The Bone	ミクストメディア
15	The Creation	ミクストメディア
16	遺跡 No. 9	ミクストメディア